

平成28年度実質当初予算 教育委員会主要施策の概要

◎予算編成のポイント

少子化やグローバル化などの教育を取り巻く環境が急速に変化しているなか、未来を拓く心豊かな人づくりに向けて、「石川の教育振興基本計画」に基づき、これからの社会を生き抜く心身ともにタフな人づくりやライフステージに応じたスポーツ活動の充実などの諸施策に積極的に取り組む。

◎重点主要施策の概要

- 子どもたちの確かな学力を育成するため、学力向上に向けた中長期指針である「いしかわ学びの指針12か条」に基づき、生徒の主体的・協働的に課題を解決する能力の育成や、組織的な指導力の向上を図る。
- 「高等学校「学びの力」向上アクションプラン」に基づき、校種の特性や生徒の学力、進路などに応じたきめ細かい学力向上対策を図り、生徒一人ひとりの資質・能力を高めるとともに、地域とつながる教育活動などを通じ、変化する社会の中で新たな価値を創出し、世界と地域に貢献する人材の育成を図る。
- 教員の急激な世代交代を迎えるなか、養成段階も含めた教員の指導力向上を図るため、「いしかわ師範塾」のさらなる充実を図る。
- 家庭や地域の教育力の向上のため、親学び支援の充実を図るほか、企業等と連携した地域による家庭教育支援体制の構築を図る。
- 本県の個性豊かで多様な文化財を大切に保存するとともに、金沢城の調査研究や「いしかわ歴史遺産」の認定を進め、文化財の活用と魅力発信などに取り組む。
- 日本スポーツマスターズ石川大会によって醸成された気運を活かし、生涯スポーツ活動の充実を図る。また、国体選手等の育成強化などの競技力向上対策とともに、東京オリンピック・パラリンピック開催を見据えた若手アスリート育成や合宿誘致に取り組む。

平成28年度実質当初予算 教育委員会主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
1 いしかわに誇りと愛着を持ち、世界と地域に貢献する人材の育成		
(1) ふるさと石川に対する誇りと愛着の醸成		
・ ふるさと学習の充実	1,280	「ふるさとモット学び塾」の実施 史跡や偉人ゆかりの地で行う現地講座、小中学校出前講座、講座のインターネット配信など
・ ⑩高校生人間力向上プロジェクトの実施	9,000	企業トップ等のインタビューDVDの作成、地域の第一線で活躍する人材による講義の実施など
(2) 地域の活性化に貢献できる人材の育成		
・ ⑩県内先進企業と連携した高校生のキャリア教育の推進	6,000	先進的な県内企業への訪問や研究者の講演による、地域への愛着とクリエイティブな力を持った人材の育成 20校 → 25校(普通科全校)
・ 未来の職業人プロジェクトの実施	8,000	企画力、主体性などを育む先進的な職業教育の実施 26校
・ 地域交流による高等学校の活性化	2,000	小中学校と連携した「わかる授業」の実践研究と地域貢献活動を通じた学校活力の発信 指定校 10校
(3) イノベーションを担う人材の育成		
・ ⑩最先端かつ専門的な分野を学ぶ授業の実施	3,000	大学教授等の外部専門家による最先端分野の授業の実施 5校程度
・ 中学生における理科教育の充実	1,600	中学生サイエンスチャレンジの開催など
・ いしかわ高校科学グランプリの開催	1,110	生徒の科学に関する興味・関心を高め、トップ層の応用力等を伸ばすための大会の開催など
(4) グローバル人材の育成		
・ ⑩小中高を通じた英語指導力の強化	5,200	英語力向上推進会議の開催、教員の英語力、指導力向上に係る研修の実施など
・ スーパーグローバルハイスクールの推進	10,000	国際舞台で活躍できる人材を育成するための質の高いカリキュラムの推進 金沢泉丘高等学校
・ 高等学校における職業英会話力の育成	1,800	海外赴任経験者による講話、工業・商業の専門用語などに対応した教材・指導法の開発など
・ 高校生の海外留学の促進	2,100	海外留学を希望する高校生への奨学支援 5人
・ 外国語指導助手の配置	214,052	高等学校等 44人

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
2 学力を高め、社会の変化に対応できる資質・能力の育成		
(1) 確かな学力の育成		
・ 小・中学校の基礎学力調査の実施	11,690	基礎学力の到達状況の把握と指導法の検証改善 実施学年 小学校4、6年生、中学校3年生
・ いしかわ学びの指針12か条の推進	19,260	学びの組織的実践の推進 10,450 千円 拠点校・連携校の指定 小・中学校 65校 「学力向上プログラム」の推進 8,810 千円 評価問題の作成など
・ 児童生徒の能動的学習の推進	2,500	アクティブラーニングを取り入れた授業法の実践研究 推進校の指定 小・中学校11校
・ 高等学校学力スタンダードの策定と評価研究	2,500	校種の特性や学力に応じた学力基準の策定と評価手法の研究
・ 探究スキルの育成	3,000	アクティブラーニングを取り入れた論理的思考力等を高める 授業の実践研究 高等学校 14校
・ いしかわニュースーパーハイスクールの推進	5,500	思考力・表現力・判断力等を備え、将来、国際社会で活躍 できるリーダー的人材の育成 金沢泉丘、小松、七尾、金沢二水、金沢桜丘高等学校
・ 土曜日の教育活動の推進	16,303	土曜授業の推進 2,000 千円 県立高等学校 3校 地域の人材を活用した土曜学習の推進 5,603 千円 8市町/57か所 ㊦ サタデイ・イングリッシュ・セミナーの開 5,700 千円 高校生3地区、㊦中学生3地区 地域をフィールドとした社会学習 3,000 千円 高等学校 7校程度
・ きめ細かな指導体制の充実	—	小学校3・4年生の35人学級と習熟度別少人数授業の 選択制の実施 小学校5・6年生の習熟度別少人数授業の実施 学習指導の充実等を図るため、小中学校及び高等学校に 退職教員等を非常勤講師として配置
(2) キャリア教育・職業教育の充実		
・ ㊦全国産業教育フェア石川大会の開催	24,000	全国の産業教育を学ぶ高校生による学習成果等の発表及び 競技会、展示、体験イベント等の開催
・ スーパープロフェッショナルハイスクールに よる専門的職業人の育成	4,000	高等教育機関と連携した高度な職業教育の実践 県立工業高等学校
・ 国際観光に対応する人材育成のための専門教育の 実践	7,000	海外の連携校との交流や海外進出企業での実習など 金沢商業高等学校

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
・ 産業界と連携した人材の育成	4,500	専門高校(農業・工業・商業科)等における生徒の長期企業実習、専門家による実践的指導など 高等学校 9校
・ 企業トップ講演会の開催	700	世界的規模で活躍する企業トップの講演の開催(2回)
(3) 特別支援教育の充実		
・ いしかわ版特別支援学校技能検定の実施	2,000	生徒の意欲向上や技能育成のための技能検定制度の実施 特別支援学校 7校
・ 障害のある生徒のインターンシップの促進	2,440	行政、企業、学校等による総合的就労支援体制の整備 労働局、ハローワークと連携した雇用促進セミナーの開催など
・ 通級指導の充実	—	㊦ 教員の配置増による通級指導教室の拡大 54学級→56学級
3 豊かな心と健やかな体を備えたタフな人づくり		
(1) 心の教育・道徳教育の充実、人権教育の推進		
・ 道徳教育の推進	10,000	推進校における「考え、議論する道徳」の研究実践 小・中学校 30校(19市町)
・ 心の教育の充実	7,880	グッドマナーキャンペーンの実施 など
・ 人権教育の推進	12,041	学校・社会教育における人権教育・啓発の推進 指導者の研修、啓発資料等の作成・配付
(2) いじめ・不登校等への取組の充実		
・ いじめを見逃さない学校づくりの推進	10,852	いじめ対応アドバイザーの派遣 4,000 千円 いじめ問題フォーラムの開催など 6,852 千円
・ ㊦ 学校におけるカウンセリングの強化	115,972	スクールカウンセラー等の配置拡充 小学校80→110校、中学校86校、高等学校17校
・ 不登校児童生徒の学校復帰支援	6,854	やすらぎ教室の運営など
・ ㊦ 生徒指導・支援体制の充実	23,603	㊦ スクールソーシャルワーカーの配置拡充 21,318 千円 18→22人 発達障害アドバイザーの派遣 5人 2,285 千円
・ インターネット等の適正利用の推進	3,243	スマートフォン等インターネットの適正な利用と その危険性に関する指導、啓発の実施
(3) 体験活動の充実		
・ いしかわ子ども自然学校の実施	5,207	個人参加型自然体験プログラムの実施
・ 海洋体験活動の実施	1,569	小中学生を対象とした海洋での自然体験活動などの実施

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
(4) 健康や体力をはぐくむ教育の充実・防災教育の推進		
・ いしかわっ子体力アップ推進プランの実践	500	全ての公立小中高等学校における「1校1プラン」の取組
・ 教職員や児童生徒の防災意識の向上	2,012	危機管理マニュアルの点検のための専門家の派遣など
・ 栄養教諭の計画的配置	—	㊦小・中学校 62人→66人
・ 通学路の安全対策の推進	2,500	通学路安全対策アドバイザーの派遣など
4 信頼される質の高い学校づくり		
(1) 教員の資質・能力の向上		
・ ㊦いしかわ師範塾による教員指導力向上の推進	27,500	教員志望の大学生に対する実践的指導力と次代の中核的リーダーとなる教員の育成 ㊦グローバル・イングリッシュ推進リーダー育成研修など
・ 教職員研修の充実	69,631	初任者研修・経年研修・管理職研修・主任等研修 課題選択研修 89講座 教科や教育課題毎に段階別の研修を設定 校内研修サポート 校内研修を充実・活性化するための出前研修講座
・ 任期によらない指導力の養成	2,400	感情コントロール力やコミュニケーション力等を向上させる研修の実施
・ 教員志望者の確保	1,000	教員採用試験説明会の開催、高校生・大学生向けパンフレットの作成・配布など
・ ㊦学校マネジメント力の向上	3,000	学校の業務改善に向けた調査の実施など
・ 教職員健康保持対策の充実	65,453	教職員の人間ドック実施支援 26,018 千円 定期健康診断など教職員の健康管理 20,906 千円 教職員のメンタルヘルス対策の推進 7,569 千円 精神疾患による退職者の職場復帰訓練の実施、復帰時の勤務負担の軽減の実施 10,970 千円
(2) 教育環境の整備・充実		
・ 県立学校の施設設備の整備	1,373,000	大規模改修 大聖寺高等学校など10校 1,250,000 千円 産業教育設備の整備 123,000 千円
・ 県立学校の耐震化	158,455	穴水高等学校の耐震補強・大規模改修工事等 (ほかに債務負担行為 412,000千円)
・ 七尾特別支援学校輪島分校の移転整備	316,000	校舎等の改修工事(H29.4移転) 移転先: 門前高等学校
・ 情報設備の充実	159,211	タブレット端末の整備などICT機器の充実

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
・ 高等学校就学支援金の支給	2,347,670	一定の年収未満の世帯の生徒の授業料に充当
・ ㊦教育費負担軽減奨学金の支給	221,559	低所得世帯の高校生等に給付型の奨学金を支給 非課税世帯の給付額の増額 【全日制等】(第1子)年額37,400円→59,000円
・ 修学援助の充実(育英資金特別会計)	352,063	新規貸与枠400人
・ 特別支援学校への就学援助	257,447	保護者の負担軽減
5 学校、家庭、地域が連携・協力した、社会全体による教育力の向上		
・ ㊦「学びの態度」の育成	2,000	やり抜く力や協調性等を育むための教員向け指導資料及び保護者向け啓発パンフレットの作成
・ ㊦家庭教育支援ネットワークの構築	1,500	地域の教育力向上のための支援 体験活動等を実施する企業との協定締結など
・ 家庭教育の充実	17,140	親学び講座「肝心かなめの1年生塾」の開催支援 親学びの冊子作成 1,080 千円 電話相談等の実施、テレビ番組の放映 16,060 千円
・ 放課後子ども教室の設置支援	5,740	放課後・週末における学びや体験の場の提供 9市町/55か所
6 生涯にわたり学び続ける環境づくり		
・ 県民大学の充実	39,319	教養・専門講座、「ファミリー・カレッジ in 本多の森」の開催など
・ 図書館マルチ検索・予約システムの運営	19,004	県内公共図書館の横断的検索システムの運営など
7 文化財の保存・活用		
・ 金沢城の調査研究	21,799	金沢城の総合的な研究の推進 6,720 千円 城内の庭園遺構の確認調査、石垣の特質調査 『金沢城編年史料(仮称)』の編纂など 基礎的調査の充実・発展 13,032 千円 金沢城下町の史料及び城内建造物等の調査など 資料収集デジタル化 1,047 千円 全国城跡等石垣整備調査研究会の開催 1,000 千円
・ 世界遺産登録に向けた取り組み	5,470	文化遺産学術調査委員会の開催等 1,470 千円 「石川県に世界遺産を」キャンペーン事業への支援 4,000 千円
・ いしかわ歴史遺産の認定と活用	1,830	文化財群の活用を図るためのストーリーの認定
・ ふるさと文化財調査の促進	1,350	市町の文化財建造物に関する調査の促進

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
・ 有形文化財の保存	9,757	◎ 気多神社拝殿・神門の屋根葺替など
・ 伝統的建造物群保存地区の保存	13,936	金沢市、加賀市、輪島市、白山市
・ 史跡名勝天然記念物の保存	20,249	能美古墳群の公有地化など
・ ふるさと文化財の整備・活用	20,614	真脇遺跡の史跡公園の整備など
・ 埋蔵文化財発掘調査の促進と公開・活用	3,589,903	埋蔵文化財緊急発掘調査の促進 3,585,407 千円 古代ふれあい体験の促進等 4,496 千円
8 ライフステージに応じたスポーツ活動の充実		
(1) 生涯にわたるスポーツ活動の充実		
・ ◎いしかわスポーツ・レクリエーション交流大会(仮称)の開催	10,000	総合開会式、著名な選手によるスポーツ教室、種目別大会の開催
・ 県民総スポーツ運動の推進	6,353	いしかわ302スポーツ運動の推進など
・ 広域スポーツ支援センターの設置	2,374	クラブマネージャースキルアップ講習会の開催など
(2) 競技スポーツの振興		
・ 競技力向上対策	229,800	国体選手等の育成強化 199,900 千円 基礎強化・重点強化・指導者養成、◎ふるさと選手とのタイアップ、◎国体追加種目のための選手強化など 中学生・高校生選手の育成強化 27,500 千円 全国中学校体育大会に向けた競技力の強化 2,400 千円
・ 運動部地域指導者の派遣	5,600	地域指導者の中・高等学校運動部への派遣など 中学校60人、高等学校20人
・ ◎全国中学校体育大会の開催	18,200	実行委員会運営に対する支援 会期 平成28年8月17日～24日 ハンドボール、バドミントンなど4競技
(3) 東京オリンピック・パラリンピックを見据えた取り組み		
・ 国際大会で活躍できる若手アスリートの育成	8,000	競技団体が実施する育成強化に対する支援 県内外の合宿・海外遠征、中央コーチ招へいなど
・ 東京オリンピック・パラリンピック合宿誘致の推進	8,000	市町、競技団体と連携した誘致PR WEBサイトの開設、中央競技団体等へのPR活動など
(4) スポーツ施設の整備・充実		
・ スポーツ施設のリニューアル	246,008	西部緑地公園陸上競技場 205,972 千円 ◎第1種競技場公認継続のためのインフィールド改修、トイレ改修 西部緑地公園テニスコート 40,036 千円 人工芝張替